

## ユニークな部活動で活躍する部活動支援員

世田谷区は、平成18年4月より部活動支援員制度を導入して、保護者や大学生、地域の方々に中学生の部活動の中で技術指導をしていただいています。

今回は上祖師谷中学校の体力向上部、弦巻中学校の鉄道研究部の“ユニークな部活動”で活躍されている部活動支援員の方々に、活動内容や部活動支援員としてのやりがいなどをお聴きしました。

### 上祖師谷中学校 体力向上部 部活動支援員 熊谷 岳大さん

#### 体力向上部について

体力向上部は卓球部門とエンジョイ部門に分かれて、週3日格技室で活動をしています。70名以上の部員が所属しています。卓球部門では都大会出場を目指して日々練習に励み、エンジョイ部門では、球技やランニングをするなど体を動かすことを中心に取り組んでいます。

#### 部員を指導する際に意識していること

卓球部門では、いいプレーをしたときに声掛けを行い、モチベーションを高めています。エンジョイ部門では、生徒に“楽しく遊ぶこと”ではなく、“遊びを通じて体力向上を図る”を目的に活動することを意識させるようにしています。

#### 部活動支援員になってよかったこと

色々な考えを持つ部員と関わり、部員の考えを理解できるようになりました。その結果、一人ひとりの部員に合わせた指導を行えるようになりました。

#### 《部員・顧問から一言》

体力向上部は、大勢で活動し、協調性を育むことを目的にしています。また、熊谷さんはトラブルの解決、ユニークな筋力トレーニングを教えてください。(部員)

急な会議で参加できない時も、熊谷さんが指導・監督してくれるのでとても助かります。(顧問)



手前が卓球部門、奥がエンジョイ部門の活動風景

### 弦巻中学校 鉄道研究部 部活動支援員 石原 良さん

#### 鉄道研究部について

鉄道研究部は、11名の部員が所属しています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で校外での活動が難しいため、教室一面に東京駅から博多駅までの路線をプラレールで再現しました。また、24時間の運行ダイヤを24分に短縮し、その通りに電車を動かしてみました。

#### 部員を指導する際に意識していること

主な活動は事前学習を徹底した上で実施するようにしています。ルールを守り楽しく活動することの大切さを部員に伝えています。

#### 部活動支援員になってよかったこと

部員の成長を間近で見ることができます。1年生の時に、ルールをあまり守れなかった部員が、3年生の時に部長となり、責任をもって行動する姿を見て、その成長がとてもうれしかったです。

#### 《部員・顧問から一言》

鉄道研究部は部員同士で協力して、企画をして実際に活動することができるのでとても楽しいです。(部員)

石原さんは部員に鉄道の専門的な知識を教えるだけでなく、生活面の指導もしてくれるので、不可欠な存在です。(顧問)



東京～博多路線をプラレールで再現